

令和6年度 南アルプス市社会福祉協議会事業報告

第4次地域福祉活動計画の基本理念「わたしがつくる みんなでつくる 住民自立のまち」の実現を目指し、法人運営事業、地域福祉推進事業、介護保険事業、障害福祉サービス事業等を推進してきました。同時に社協の財政基盤強化に向けた経営・組織体制についても経営検討委員会の答申とも合わせ、法人全体の事業精査と人員配置により経営改善への取り組みをしてきました。そのうちデイサービスゆかりの事業終了については、これまで利用をいただいていた利用者様と関係者の皆様にご不便の無いよう説明と準備を段階的に進め、令和7年2月末をもって営業を終わり閉所しました。市からの委託事業についても、市への相談、協議を重ね令和7年度の予算における要望事業費を確保することができました。

法人運営事業では、昨年引き続き市内の社会福祉法人との連携を強化して地域貢献活動を推進するための連絡会2回開催しました。9月は災害時の連携について学習会を、2月は各法人が実施している公益的な取り組みと、地域課題である移動支援をテーマに話し合いました。日頃より法人同士のつながりや地域との関りが大切であること、また地域のためにできることや今後の活動の可能性を確認する機会となりました。社会福祉大会は「あったかい気持ち」をテーマに、小中学生の福祉ポスターと、地域で福祉の活動をしている個人、団体の表彰者の活動にスポットを当てた講演会を行い、地域住民がつくるふくしのまちを考える機会をつくりました。参加者のアンケートから「表彰された団体、個人の日常の活動の様子や福祉に対するあったかい想いが伝わった」「将来の自分事として考え、行動に移したい」「地域のつながり、温かさの必要性を改めて感じた」などの社協の地域福祉推進の取り組みに賛同する多くの声をいただきました。

地域福祉事業では、第5次地域福祉活動計画の策定について、市民の皆様と意見を交わし内容をまとめました。生活支援体制整備事業（協議体）では、相互の情報共有を行うことで、中学校区単位で「制服おゆずり会」開催の輪が広がり、中学校区が違う小学校区同士で事業を共同開催するなど多様な活動がみられました。小学校区より小さい自治会圏域での活動も更に活発になりました。

ふくし相談支援センターでは、身近な相談窓口であるコミュニティソーシャルワーカー（CSW）が、制度の狭間で生きづらさを抱える方や世帯に寄り添い誰もが暮らしやすい地域づくりへの取り組みを行ってきました。令和6年度は、アウトリーチ等を通じた継続的支援事業に加え、多機関協働事業、生活困窮者自立相談支援事業を受託しました。市への駐在職員だけではなくCSWも3事業

を担当し、個別支援、地域づくりのスキルアップを図りました。市民と専門職合同でのふくし勉強会、実践報告会を行い、市民と専門職が点から線になることが豊かな地域づくりにつながると伝えました。

成年後見センター事業では、法人後見契約者への支援のほか、市民後見人の養成と現在活動している 3 名の市民後見人の活動のサポートを行いました。支援する側が迷いや悩みについて意見交換ができる場を持つことで孤独にならず、透明性を図り適正な活動ができる環境をつくりました。県社協から受託している日常生活自立支援事業も実施し、どちらも安心して生活し権利が守られる仕組みのひとつとして機能を果たしました。

居宅支援課、訪問介護課、デイサービスセンターわかくさ、デイサービスゆうかりは、介護の必要な高齢者や障害のある方が地域で自分らしく暮らし続けることができるよう、利用者を中心とした関係者、関係機関との連携を図り、より良いサービス提供に努めてきました。デイサービスゆうかりは閉所にむけて他サービス事業所への移行がスムーズになるように、利用者様の意向に沿った支援につなぎました。それぞれの事業所は年間を通して利用依頼があり、介護職員は意欲的に利用者様の目標達成に向けてサービス提供に努めました。

北部地域包括支援センターは受託開始から 6 年経過しました。高齢者が住み慣れた地域で安心して過ごすことができるように、包括的および継続的な支援を行う地域包括ケアを実現するための業務を継続しました。また複合的な課題を解決するため介護・福祉・健康・医療などさまざまな面から支援を行えるように、関係機関との連携も強化し身近な相談場所としての役割を果たすよう努めました。

I 法人運営事業

1 法人運営事業

① 正副会長会議の開催

会長、副会長、局長、課長、所長による全体会議 14回

② 理事会・評議員会の開催

理事会	第1回	令和5年度事業報告、決算 他	5月27日
	第2回	資金収支第二次補正予算 他	12月5日
	第3回	令和7年度事業計画について 他	3月7日
評議員会	第1回	令和5年度事業報告、決算 他	6月12日
	第2回	資金収支第二次補正予算について 他	12月20日
	第3回	令和7年度事業計画について 他	3月18日

③ 評議員選任・解任委員会の開催 2回

④ 監事による監査 1回

⑤ 所属長会議の開催

局長、課長、所長による会議 15回

⑥ 労務人事管理

社会保険労務士等への相談 5回

⑦ 法人会計管理

会計事務所による月締め状況、年度決算の監査 13回

⑧ 安全衛生委員会開催 11回

ストレスチェック 11月に実施

⑨ 市議会議員への説明会 開催無し

⑩ 視察研修実施・受入れ

・第2層生活支援コーディネーター外部講師派遣等4回

・視察受け入れ1回

内容はII地域福祉推進事業①生活支援体制整備協議体の項目で記載

⑪ 社会福祉法人等との連携のための地域連絡会 2回

・「福祉避難所について学ぶ」(9/27) 市内法人、役職員の参加22名

・「地域連絡会の地域貢献活動について考える」(2/28) //参加19名

⑫ 苦情解決第三者委員会の開催 1回
令和6年度(苦情・事故・ヒヤリハット報告)

苦情	事故(車両事故含む)	ヒヤリハット	合計
4	18	0	22

令和6年度 苦情一覧(概要)

担当課	内容	対応・解決結果等
①デイサービスセンターわかさ	デイサービスで活動中のボランティアより「新年度の職員体制の変化で、職員のボランティアに対する態度が以前と変わってしまい残念(強い口調での注意やコミュニケーション不足)」	「ボランティアは無償である分、ちょっとした『ありがとう』『助かります』等の声掛けやねぎらいの言葉が報酬になりうることを理解してほしい。」という思いを受け止め、職員間で共有した。
②総務課	匿名で「14:30頃、南湖方面で車線に進入時、後方から急に入った社協の運転手に睨まれ、腹立たしい思いをした。運転が危険だったこと、職員としての行動がいかがなものかと思い電話した。」	社協内で事実確認を行ったが、該当職員は不明、全職員に周知を行い、注意を徹底した。
③総務課	市民より「先ほど北部地域包括支援センターのケアマネから『今から訪問するので自宅にいてほしい』との電話があったが、何の要件か確認したい、心当たりがなく動揺している。」と総務課へ電話あり。	職員による電話番号のかけ間違いだった。総務課より改めて申出人へ電話し、謝罪をした。職員へ注意喚起を行った。
④総務課	介護サービス利用者の近隣住民から「社協の車の駐車場所に迷惑をしている、指導してほしい」との電話あり。	電話をくれた方に謝罪し、職員への周知徹底をした。

2 会員の確保

自主性を持った社協活動の拡充、地域福祉活動のより一層の充実を図るため、自治会の協力のもと一般会員への加入を促進し自主財源の確保に努めました。また、賛助会員については、文書により今後の活動への協力を依頼しました。

- ① 一般会員（南アルプス市民、市内の社会福祉事業を経営する企業・団体等、市内の福祉活動を行う団体等）の加入促進
- ② 賛助会員（社協の趣旨に賛同する個人・法人・企業・団体等）の加入促進

一般会費（自治会）

地 区	実世帯（戸）	自治会加入世帯	会 員 戸 数	金 額（円）
八 田	3,089	1,836	1,520	1,520,000
白 根	8,209	5,548	4,829	4,816,000
芦 安	114	113	86	86,000
若 草	5,514	2,900	2,230	2,230,000
櫛 形	7,842	5,754	4,354	4,427,900
甲 西	5,285	3,460	2,844	2,844,000
合 計	30,053	19,611	15,863	15,923,900

一般会費（社会福祉事業を行う個人、団体から）納入状況

区 分	会員数	金 額（円）
個人	60 人	179,000
団体	28 団体	212,000
合 計		391,000

賛助会費納入状況

区 分	会員数	金 額（円）
団体	20 団体	128,000

3 広報活動

地域の社会福祉活動や社協の事業を深く理解してもらうために必要な情報を広く住民に伝え、福祉の啓発を図りました。

- ① ボランティア情報誌の発行 毎月 1 日発行
新聞折込み・市内 71 ヶ所（学校、福祉施設、企業等）に配付
- ② 社協だよりの発行
年 2 回（8 月 1 日・2 月 11 日）17,550 部
新聞折り込み、市内各所（学校、福祉施設、企業、公共施設）、県内各社協に配布
- ③ ホームページによる情報発信 47 回
- ④ フェイスブックによる情報発信 掲載記事 47 いいね数 651

- ⑤ マスコットキャラクターしゃきよんの活用
 - ・社協だより vol. 42 特集「しゃきよんが聞く」コーナー
 - ・社協だより vol. 43 「しゃきよんが聞く」コーナー
 - ・桃源郷マラソン参加（4/14、3/30）
 - ・甲西ふるさとまつり参加（11/8・9）
 - ・社会福祉大会参加（1/19）
 - ・南アルプス LOCO イベント参加のバッチ作成にイラスト使用
 - ・他、車両ステッカー、広報、事業等日常業務にて活用

4 社協中期経営計画の策定と推進

令和7年度は8年度以降を見据えた社会福祉協議会の経営ビジョンと、その実現に向けた計画の策定を行います。

5 役職員研修実地

職員はそれぞれの業務に合わせた研修に参加しました。

研修内容は、VI 職員の質の向上（職員研修）を参照

II 地域福祉推進事業

「わたしがつくる みんなでつくる 住民自立のまち」の実現に向けて、地域の誰もが暮らしやすい地域づくりを進めました。

1 地域福祉活動への支援

ボランティア活動や地域福祉活動が活発に行われるよう支援しました。

① 生活支援体制整備協議体（第2層・第3層への支援）

生活支援体制整備協議体開催

延べ回数 122回 延べ参加人数 1,908名

地 区	開 催 日
八田地区	4月26日、5月23日、6月27日、7月25日、8月22日、9月26日、11月28日、1月23日、2月27日、3月27日
白根東地区	5月29日、7月31日、9月25日、11月20日、3月26日
白根源地区	4月24日、7月1日、9月25日、12月11日、2月18日
白根百田地区	4月15日、7月29日、10月21日、1月20日
白根飯野地区	4月19日、5月17日、6月20日、7月19日、8月23日、9月20日、10月18日、11月15日、12月20日、1月17日、2月17日、3月21日
白根飯丘地区	4月24日、5月22日、6月26日、7月24日、8月28日、9月25日、10月23日、11月27日、12月25日、1月22日、2月26日、3月26日
芦安地区	4月23日、5月22日、7月9日、9月18日、10月21日、11月14日、12月18日、1月20日、2月17日、3月19日
若草北地区	5月23日、7月11日、9月12日、11月14日、1月16日、3月16日

若草南地区	6月6日、9月12日、11月4日、1月16日
楡形西地区	4月9日、6月11日、8月6日、10月8日、11月10日、12月10日、2月4日
楡形北地区	5月31日、6月28日、7月9日、8月2日、9月6日、10月3日、11月15日、12月20日、2月5日、3月21日
楡形小笠原	5月22日、7月3日、10月3日、12月4日、1月21日、3月17日
楡形豊地区	5月16日、7月18日、9月18日、11月21日、1月30日、3月27日
甲西大明地区	4月18日、6月27日、8月22日、10月18日、11月20日、1月14日、3月21日
甲西南湖地区	4月9日、7月9日、9月10日、11月5日、1月28日、3月26日
甲西落合地区	4月15日、5月20日、6月17日、7月22日、8月19日、9月18日、10月22日、11月18日、12月23日、1月27日、2月17日、3月17日

- ・ 支えあいディスカッション 2024 ～専門職と協議体との合同研修会～
2月13日（木） 桃源文化会館 111名参加
- ・ 協議体活動スキルアップ勉強会
若草地区 12月12日（木） 南アルプス市社会福祉協議会 35名
大明・落合地区 1月14日（火） 甲西保健福祉センター 32名
白根東地区 7年1月29日（水） かがやきセンター 25名
小笠原・山寺地区 7年3月18日（火） 山寺区公会堂 43名
- ・ 第2層協議体代表・副代表意見交換会（7月17日、3月18日）
- ・ 情報発信
生活支援コーディネーター発信 ゆるつな物語（Facebook） 4回発信
商工会アルピー通信 1回掲載
ボランティア情報誌「私たちの協議体」12回掲載
- ・ 第2層生活支援コーディネーター外部講師等
令和6年度生活支援コーディネーター養成・スキルアップ研修会
（応用編）研修講師（1月20日）
韮崎市社会福祉協議会「生活支援体制整備事業」勉強会講師派遣
（7月4日）
生活支援体制整備事業交流会うえのはら講習会 講師派遣（7月24日）
安曇野市「生活体制整備事業協議体研修会」講師派遣（10月7日）
大月市社会福祉協議会「生活支援体制整備事業視察研修」（10月22日）

② ふれあい・いきいきサロン活動 申請 65 団体

種 別	開催箇所数
高齢者サロン	37 団体
子育てサロン	0 団体

障害者サロン	1 団体
その他サロン (全般)	27 団体

研修会の開催 全2回 12月8日、令和7年3月18日

③ おやつサービス事業

実施回数	70 回
------	------

※夏季 (6~9月) は手づくりおやつの調理を休止し市販品で対応

※芦安地区は冬季期間 (1~2月) 休止

④ ボランティア団体助成事業

社協が活動費を助成しているボランティア団体 34 団体

⑤ ボランティア交流会開催

令和6年12月7日 (土) 53名参加

⑥ ボランティア相談窓口 相談延べ20回

⑦ 地域活動 (イベント) への支援 19カ所

⑧ 小地域福祉活動 (ふれあい広場) 3地区 (八田、白根、楡形)

⑨ 自治会が行う買い物支援における車輛貸出事業

貸出回数	13 回	加賀美区自治会 六科区自治会
------	------	-------------------

⑩ 福祉バスの運行 (市内温泉送迎)

	運行回数	乗車人数
ハイエース	180 回	221 名

2 在宅福祉活動の推進

住み慣れた自宅での生活が安心して送れるよう支援しました。

① ふくし生活支援サービス事業

サポーター数	79 名
--------	------

② 食の自立支援事業

実人数	100 名	延べ配食数	12,022 食
-----	-------	-------	----------

③ 通院サービス事業

	登録者数	延べ利用回数
本所通院サービス	67名	331名
芦安通院サービス	15名	106名

④ 車いす・福祉車輛の貸し出し事業

車椅子	44回	福祉車輛	延べ 108回
-----	-----	------	---------

3 相談支援

(1) 生活課題への相談支援

生活上の様々な相談にのり、解決に向け支援を行いました。

① コミュニティソーシャルワーカー配置事業

相談延べ件数 5,775件 実人数 435名

相談支援方法	延件数	連携機関	延件数
自宅訪問	546	本人	2,270
来所相談	227	同居家族	136
同行支援	81	別居家族	58
電話相談(連絡調整)	1796	地域住民・知人	201
電子メール	28	店・企業	82
個別支援会議	55	民生委員	236
関係機関との連絡調整	3012	医療機関	108
その他	30	警察・保健所	28
合計	5,775	地域包括支援センター	156
		北部地域包括支援センター	314
		市 介護福祉課	20
年代別相談支援者数	実人数	市 こども家庭相談課	23
15歳未満	2	市 健康増進課	23
15～29歳	21	市 福祉総合相談課(生保)	116
30～39歳	40	市 福祉総合相談課(自立)	983
40～49歳	63	その他市役所各部署	70
50～59歳	79	障害者相談支援センター	105
60～64歳	33	障害者計画相談	109
65歳以上	187	社会福祉協議会	508
年齢不明	10	ケアマネジャー	170
合計	435	その他	59
		合計	5,775

② アウトリーチ等を通じた継続的支援事業

相談件数延べ 177 件 実人数 7 名

相談支援方法	延件数	連携機関	延件数
自宅訪問	19	本人	3
来所相談	10	同居家族	83
同行支援	6	別居家族	7
電話相談(連絡調整)	36	地域住民・知人	0
電子メール	25	民生委員	2
個別支援会議	3	店・企業	9
関係機関との連絡調整	78	医療機関	0
その他	0	警察・保健所	16
合計	177	地域包括支援センター	0
		北部地域包括支援センター	6
		市 介護福祉課	0
年代別相談支援者数	実人数	市 こども家庭相談課	12
15 歳未満	0	市 健康増進課	0
15～29 歳	2	市 福祉総合相談課 (生保)	0
30～39 歳	1	市 福祉総合相談課 (自立)	17
40～49 歳	2	その他市役所各部署	0
50～59 歳	1	障害者相談支援センター	8
60～64 歳	0	障害者計画相談	0
65 歳以上	1	社会福祉協議会	14
年齢不明	0	ケアマネジャー	0
合計	7	その他	0
		合計	177

多機関協働事業

相談件数	1 件	支援会議開催数	1 回
------	-----	---------	-----

③ 生活困窮者自立支援事業 (新規)

相談件数延べ 846 件 実人数 37 名

④ 出張ふくし相談会

4/10、4/24、5/8、5/22、6/19、6/26 開催 相談来所者数 0 名

⑤ 生活福祉資金貸付事業・生活福祉資金利子補給事業

生活福祉資金申請状況

緊急小口資金 1 件 100,000 円

生活福祉資金利子補給事業	0 件
居室整備資金利子補給事業	0 件

⑥ 社会福祉金庫貸付事業

新規貸付	0 件	0 円
R 6 年度返済者数	4 名	償還額合計 91,000 円
償還完了	1 件	
徴収不能処理	0 件	
貸付残額	25 件	1,670,595 円

⑦ ステップワン事業

定期開催	12 回	延べ参加者数	68 名
個別開催	1 回	延べ参加者数	9 名

内容：不登校、ひきこもり、精神疾患など社会との関わりをなかなか持つことができない方を対象に、ゲーム、卓球、モルック、夏祭り、クリスマス会などを行い、社会とつながりをもつきっかけとしました

⑧ 困窮者世帯への学用品等支援

準要保護世帯児童への学用品等支援、社会的困窮者支援

対象児童数	38 名
-------	------

(2) 権利擁護に関する相談支援

自己の権利を行使することが困難な方の権利を護り支援しました。

① 成年後見制度相談会開催

相談会開催数 12 回 相談件数 1 件

成年後見センター相談受付状況

新規相談件数	43 件	
延べ相談支援回数	267 回	担当者会議含む

② 権利擁護、成年後見制度啓発活動

内 容 (対象者)	日 程	場所・主催者等
市民のための成年後見制度勉強会 (市民)	10 月 26 日 (日)	白根生涯学習センター

③ 日常生活自立支援事業

福祉サービス利用援助事業・受託事業 (県社協)

新規契約件数	16 件	認知症 9 知的障害 4 精神障害 2 その他 1
--------	------	------------------------------

終了件数	7 件	認知症 0 知的障害 6 精神障害 1 その他 0
契約件数(3 月末日)	84 件	認知症 19 知的障害 22 精神障害 35 その他 6
延べ相談支援回数	5,852 回	担当者会議含む

④ 法人後見事業

法人後見関係受任件数

新規受任件数	1 件	後見 0 保佐 1 補助 0
終了件数	0 件	後見 0 保佐 0 補助 0
受任件数(3 月末日)	18 件	後見 9 保佐 6 補助 3
延べ相談支援回数	756 回	担当者会議含む

⑤ 成年後見センター運営委員会

委員会名	日 程	備 考
成年後見センター 運営委員会	8 月 22 日(木)	R6 年度事業計画、事業経過報告等
	3 月 11 日(火)	R6 年度事業経過報告、R7 事業計画等

4 高齢者の生きがいづくりへの支援

高齢者が生きがいを持っていきいきと過ごせるよう支援しました。

① 介護支援ボランティア・ポイント制度事業

登録者数	273 名	延べ活動回数	974 回
活動受入施設	43 所	内在宅活動回数	290 回
ポイント活用申請者数	71 名	合計ポイント数	2315 ポイント
養成研修等開催日・参加者数	新規養成講座 8 月 20 日(9 名)、2 月 20 日(6 名) 出張養成講座 5 月 14 日(北新田ひまわりサロン) (4 名) 6 月 3 日(江原憩いの家サロン) 4 名 10 月 31 日(認知症ステップアップ講座) 8 名 フォローアップ研修 9 月 30 日(11 名)		

② 通所型サービス E 事業 (介護認定を受けていない 65 歳以上の方)

	実人数	回数	延べ人数	備 考
八田地区	11 人	98 回	432 人	1 カ所
白根地区	20 人	146 回	681 人	1 カ所
芦安地区	2 人	45 回	73 人	1 カ所
若草地区	17 人	146 回	635 人	3 カ所

甲西地区	23人	146回	877人	1カ所
計	73人	581回	2,698人	7カ所

③ 単位シニアクラブの活性化

単位シニアクラブ活動活性化推進委員会（各支所会長 5名）3回開催

5 福祉の意識啓発

市民それぞれの世代や状況に合わせて、福祉への関心が高まるよう啓発を行いました。

① 社会福祉大会

日 時：令和7年1月19日（日）13時30分～15時30分

会 場：楡形生涯学習センター あやめホール

内 容：テーマ「あったかい気持ち」

～地域住民がつくるふくしのまち

社協会長表彰・感謝状贈呈 6団体と個人1名

令和6年度小・中学校ふくしポスター入賞者表彰 10名

コメンテーター 武蔵野大学教授 渡辺裕一 氏

参加者：約130名

② 学校でのふくし教育

実施校	14校	延べ時間数（コマ）	77コマ
		延べ参加児童・生徒数	4,544名

ボランティアスクールの開催 なし

③ ふくしポスター募集事業

応募数 946点

審査結果 最優秀賞 1点 優秀賞 3点 佳作 6点

④ ふくし勉強会

ふくし勉強会	1回	参加者数	70名
出張ふくし勉強会	5回	延べ参加者数	95名

⑤ 企業向け研修会 なし

⑥ 専門職向け研修（④の福祉勉強会は専門職と合同で実施）

参加者内訳 専門職 21名 市民 49名 合計 70名

⑦ 成年後見制度等啓発セミナー

実施回数	1回	参加者数	10名
------	----	------	-----

6 福祉人材の養成及び育成

様々な福祉の分野で活躍できる人材の養成や育成を行いました。

① ボランティア育成支援事業

開催日 回数等	事業名	延べ参加者数
毎月1回(第3水)	男性ボランティア定例会	各回3~4名
毎月1回(第2火)	女性ボランティア定例会	各回1~2名
毎月1回(第3木)	話し相手ボランティア定例会	各回3~4名
ごみ拾い6回 花植え2回	花植えごみ拾いボランティア活動	42名

② 市民後見人等養成事業 (市委託事業)

内 容	日 程	備 考
市民後見人養成講座	① 11月5日(火) 5名参加	全講座受講参加者数 2名
	② 11月13日(水) 6名参加	
	③ 11月22日(金) 4名参加	
	④ 11月25日(月) 5名参加	
	⑤ 11月29日(金) 2名参加	
フォローアップ研修	5月22日(水) 19名参加	講師：弁護士、リーガルサポート山梨
	7月25日(木) 13名参加	
	9月24日(火) 17名参加	
	2月18日(火) 16名参加	

市民生活支援員 6名 市民後見人 4名 (当年中1名は終了)
実践研修 4名 (R5 基礎講座受講者) 通年の生活支援員活動

③ 実習生の受入れ

- ・ソーシャルワーク現場実習 (社会福祉士) 受入れ無し
- ・介護福祉士養成校 訪問介護実習
9/9~9/12 4日間 優和福祉専門学校2年生 4名
- ・介護福祉士養成校 通所サービス実習 (ゆうかり)
6/13 1日 優和福祉専門学校1年生 5名
- ・介護支援専門員実務研修 居宅介護支援事業所研修
1月~2月 3日間 2名
- ・中学校職場体験
若草中学2年生 8月2日間 1名 デイサービス
甲陵中学2年生 8月2日間 1名 デイサービス・地域福祉課

7 防災・減災啓発活動

防災をキーワードに地域づくりを進めるとともに、災害支援活動を行いました。

① 災害ボランティアセンター設置運営訓練

実施回数	1回	参加者数	19名
------	----	------	-----

8/1の穴水町ボランティアバス運行事前説明会にて図上訓練を実施

② 福祉避難所開設訓練 実施無し

③ 防災地域出前講座

実施回数	14回	延べ参加者数	336名
------	-----	--------	------

④ 防災福祉教育

実施校	7校	延べ参加者数	349名
-----	----	--------	------

⑤ 防災学習会

実施回数	1回	参加者数	98名
------	----	------	-----

⑥ 被災地への職員の派遣

令和6年度奥能登豪雨 石川県内ボランティアセンター運営支援
珠洲市災害ボランティアセンター（11/16～11/22）1名

⑦ 被災地支援ボランティアバスの運行

令和6年能登半島地震によるボランティア活動（穴水町 8/10）

実施回数	1回	参加者数	20名
------	----	------	-----

8 地域福祉活動計画の評価及び策定

第5次地域福祉活動計画（令和7年度～令和11年度）の策定を行いました。

第5次地域福祉活動計画の策定

	日程
策定委員会	10月17日、1月23日、3月12日
職員向け勉強会	12月5日
策定推進チーム会議	6月20日、11月27日、12月13日、2月10日、2月21日、3月10日

Ⅲ 介護保険事業

介護保険制度のもと、高齢者等が要介護状態になっても住み慣れた地域でいきいきと生活が送れるよう良質なサービスの提供を目指し運営しました。

1 居宅介護支援事業

主任介護支援専門員3名を配置し5名の体制で特定事業所の指定を受けて、利用者主体のケアプラン作成を行いました。介護状況だけでなく複雑な生活背景のある支援困難なケースについては、関係者、多職種、地域の協力者との連携を強化して、地域づくりを意識したケアマネジメントに努めました。同時に月の目標担当件数と目標報酬額を設定して業務に取り組み、経営の安定化を図りました。

新規依頼の相談(年間の実人数) 57件 うち支援開始 49件
カンファレンス・担当者会議 293回

① 介護保険

要介護度	年間利用者数 (月利用者数の年合計)	月平均件数 (小数点以下四捨五入)
要介護1	678	57
要介護2	530	44
要介護3	249	21
要介護4	174	14
要介護5	61	5
合 計	1, 692	141

中重度者(要介護3~5)の割合は全体の29%

② 介護予防

要介護度	年間利用者数 (月利用者数の年合計)	月平均件数 (小数点以下四捨五入)
要支援1	69	6
要支援2	173	14
合 計	242	20

2 訪問介護・介護予防訪問介護相当サービス・訪問型サービスA 事業

要介護・要支援認定を受けた利用者の居宅にホームヘルパーが訪問し、地域で自立した生活が続けられるように身体介護や生活支援などのサービス提供を行いました。支援の中で気づいた個々の課題や地域課題は、解決に向けて発信し、多様なサービスや地域資源につなげる取り組みを行いました。

介護保険事業(訪問介護・総合事業訪問型サービス・訪問A)

サービス提供日数	月間利用者数の合計(年)
365日	1, 185人

内訳 訪問介護 748人(月間利用者数の合計)
総合事業訪問型 273人()
訪問型A 164人()

他、制度外ホームヘルプサービス(介護保険外) 27人(月間利用者数の合計)

3 通所介護・介護予防通所介護相当サービス・通所型サービス A 事業

利用者が安心して在宅生活を送れるよう個々のニーズに沿った自立支援と重度化防止を目標に、デイサービスゆうかり、デイサービスセンターわかくさによる介護サービスを提供しました。

ゆうかりは2月末の営業終了に向けてご本人、ご家族、ケアマネジャーなど関係者との相談、話し合いにより、他の介護サービス事業所への引き継ぎやわかくさへの移行が円滑になるように努めました。2月24、25日のお別れ会・ありがとうの会には思い出を振り返ったビデオ上映、ボランティアの舞踊、ゆうかり職員の花笠音頭など利用者に変えていただき、職員OBやたくさんの関係者の参加により盛大に幕を閉じることができました。

デイサービスセンターわかくさは、小規模デイサービスしゃきよんの家下町と事業統合してのスタートとなりました。しゃきよんの家とゆうかりから移行の利用者への支援と同時に、特浴のニーズや障害制度の新規の利用者の受け入れを柔軟に対応し、地域に期待される事業所を目指して取り組みました。

① 利用状況（全利用者）R7. 2月末ゆうかり終了

事業所名	定員	年間開設 日数	1日平均 利用者数	稼働率	延べ利用 回数
デイゆうかり	30	284	16.3	53.3%	4, 651
デイわかくさ	30	310	14.9	49.6%	4, 621

② 要介護度別利用者数

事業所	ゆうかり		わかくさ	
	平均利用者数	延べ利用回数	平均利用者数	延べ利用回数
要支援1	0.1	29	0	0
要支援2	1.4	400	0.5	156
要介護1	4.3	1, 224	6.4	1, 981
要介護2	7.0	2, 000	2.7	845
要介護3	1.5	428	2.3	702
要介護4	2.0	570	2.6	794
要介護5	0	0	0.1	29
その他	0	0	0.4	114
合計延べ利用回数	16.3	4, 651	14.9	4, 621

③ ボランティア協力状況

事業所	定期的なボランティア数	訪問ボランティア団体数	訪問ボランティア回数
デイゆうかり	延べ 110人	11	94
デイわかくさ	延べ 353人	9	75

4 北部地域包括支援センター事業(受託事業)

北部地域住民の健康の保持及び生活の安定のために、総合相談をはじめとして必要な援助を行うことにより、保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援してきました。

① 総合相談 支援実件数 755 件 対応のべ件数 4,995 件

② 権利擁護

相談者別 (のべ件数)			受付分類別 (のべ件数)		
本人	1,262		保健・医療	484	
家族・親族	1,437		認知症関係	358	
地域住民・知人	101		精神疾患	303	
民生委員	87		介護保険	1,605	
ケアマネジャー	1,562		住宅改修	48	
サービス事業者	235		福祉用具	127	
医療機関	525		施設入所	289	
市内行政機関等	615		総合事業・介護予防事業	162	
市外行政機関等	32		在宅福祉サービス	275	
地域包括支援センター	195		障害福祉に関すること	25	
社会福祉協議会	139		介護一般の相談	49	
障害福祉関係機関	78		日常生活相談	654	
障害者相談支援センター	55		情緒的支援	12	
警察	22		家族間の問題	94	
消防	0		近隣との問題	18	
成年後見人	98		生活保護・生活困窮	261	
成年後見センター	52		虐待関係(高齢者)	516	
その他	256		虐待関係(障害者)	0	
合計			6,751		
			成年後見制度	256	
			日常生活自立支援制度	45	
			消費者被害	0	
			DV相談	0	
相談方法(のべ件数)	新規	継続	合計	苦情	0
電話	38	1,414	1,452	見守り相談(情報提供)	30
訪問	12	858	870	実態把握(サービス未利用者)	4
来所	157	311	468	実態把握(介護予防把握事業)	24

連絡調整	118	3,589	3,707	実態把握（安否確認）	7
個別支援会議	0	2	2	介護離職	0
メール・文書	0	17	17	ケアマネ支援	1,105
その他	1	236	235	その他	0
合計	326	6,425	6,751	合計	6,751

地区・年代別集計															
	40代		50代		60代		70代		80代		90代		100代		合計
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	
八田	0	0	15	0	38	79	225	114	286	360	261	143	0	0	1521
白根	22	39	68	13	402	151	733	642	786	1644	226	349	0	21	5096
芦安	0	0	0	0	1	0	0	21	36	31	0	12	0	0	101
市外	0	0	0	0	0	0	14	1	4	11	0	0	0	0	30
市内	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	0	0	0	0	3
不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	22	39	83	13	441	231	972	778	1112	2048	487	504	0	21	6751

③ 包括的・継続的ケアマネジメント業務

介護支援専門員への相談支援		医療機関等への同行	17
相談・助言	844	担当者会議参加	91
サービス調整	40	会議開催支援	16
関係機関調整	48	その他	3
同行支援	46	合計	1105

新規介護予防プラン プランチェック実施件数 9件

④ 介護予防ケアマネジメント業務（北部指定介護予防支援事業所）

ケアプラン作成件数 直営 852件 委託 1235件

IV 障害福祉サービス事業

障害者総合支援法による障害福祉サービス事業所として、関係機関と連携し、利用者がその人らしい自立した在宅生活を送れることを目的に、身体介護や家事支援、外出時の介護などのサービス提供を行いました。個々の利用者に沿ったより良いサービス提供を行うために、身体介護技術の研修会、権利擁護・虐待防止・身体拘束廃止のための学習会を実施して、スキルアップを図りました。

① 居宅介護・重度訪問介護・同行援護（障害福祉サービス指定事業所）

サービス提供日数	月間利用者数の合計(年)
365日	626人
内訳	
居宅介護	518人
重度訪問介護	11人
同行援護	97人

② 障害者移動支援事業（受託事業）

ヘルパー支援型 利用者数	232名	年間	485回
車両型 利用者数（登録者31名）	176名	年間	610回

③ 養育世帯訪問支援事業（受託事業）

利用件数	5名	派遣回数	29回
------	----	------	-----

④ 生活介護（基準該当障害福祉サービス）

	平均登録者数	利用回数
デイサービスゆうかり	1名	137回
デイサービスセンターわかくさ	2.3名	705回

V その他

- ① 南アルプス市シニアクラブ連合会及び各支所シニアクラブ連合会事務局
- ② 山梨県共同募金会南アルプス市支会の運営
- ③ 施設の管理運営

管理者として適切な管理運営とサービスの向上に努めました。

施設名	利用人数（通所E除く）
白根げんき館（指定管理）	1,699名
甲西保健福祉センター（指定管理）	4,334名

旧若草健康センター	2,423名
-----------	--------

- ※ 生活困窮者物価高騰対策緊急支援事業（山梨県委託事業）
 事業実施期間 令和7年1月31日～令和7年2月28日
 灯油助成券配布世帯数 1,136世帯（受託金収入1,579,600円）

VI 職員の質の向上(職員研修)

総務課（外部研修）

研修日	内容	主催者	参加者
7月29日	「市区町村災害ボランティアセンター運営者研修会」指導者養成研修	全国社会福祉協議会	2名
7月30日	安全運転管理者講習	山梨県公安委員会	2名
10月24日	キントーンハンズオンセミナー	山梨県社会福祉協議会	1名
11月7日 11月8日	災害ボランティアセンターマネジメント研修	山梨県社会福祉協議会	2名
11月14日	災害VC運営支援システム キントーン検討会（ZOOM）	山梨県社会福祉協議会	1名
11月29日	災害VC運営支援システム キントーン検討会（ZOOM）	山梨県社会福祉協議会	1名
12月13日	災害VC運営支援システム キントーン検討会（ZOOM）	山梨県社会福祉協議会	1名
12月20日	災害VC運営支援システム キントーン検討会（ZOOM）	山梨県社会福祉協議会	1名
1月10日	災害VC運営支援システム キントーン検討会（ZOOM）	山梨県社会福祉協議会	1名
1月24日	災害VC運営支援システム キントーン検討会（ZOOM）	山梨県社会福祉協議会	1名
1月30日	災害VC運営支援システム キントーン検討会	山梨県社会福祉協議会	1名
2月14日	令和6年度災害ボランティアセンター運営者研修	山梨県社会福祉協議会	1名

総務課（内部研修）

研修日	内容	主催者	参加者
9月11日	ホームページ作成研修会	総務課 全職員向け	5名
9月27日	福祉避難所について （市防災危機管理課講師）	南ア市社会福祉法人連絡会（市内法人、役職員）	役職員 13名
12月5日	地域福祉活動計画策定研修会	社協 地域福祉課	3名

12月9日	ライフプラン マネープランセミナー	総務課 全職員向け	4名
3月26日	令和7年度予算説明会	総務課 全職員向け	30名

地域福祉課（外部研修）

研修日	内 容	主 催 者	参加者
5月18日～	社会福祉士基礎研修Ⅱ	山梨県社会福祉士会	2名
6月24日	権利擁護部会	南アルプス市	1名
7月2日	山梨県令和6年度ゲートキーパー市指導者養成研修	山梨県	3名
7月8日	2024年度さわやか福祉財団全国交流フォーラム	さわやか福祉財団	2名
8月23日	家族支援プログラム視聴研修	南アルプス市	1名
9月11日～	包括的支援体制と地域共生社会・共生社会の実現に向けた総合研修	日本社会事業大学	3名
9月11日	改正住宅セーフティネット法研修	オンライン研修	1名
10月9日	群馬県高崎市視察研修	白根地区民生委員児童委員協議会	2名
10月8・22日	ひきこもり家族教室	南アルプス市	1名
10月17日	令和6年度生活困窮者等自立支援制度人材養成研修オンデマンド	全国社会福祉士会	4名
10月18日	「みんなの学校」地域密着型通所介護施設	若草地区協議体	1名
10月18日	生活困窮者支援ツール活用セミナー	厚生労働省	1名
10月20日	支えあいの地域づくり実感フォーラム	南アルプス市	2名
10月28日	令和6年度生活困窮者自立支援事業従事者人材養成研修	山梨県	3名
11月4日	児童虐待防止研修	南アルプス市	1名
11月15日	ひきこもり支援市民講座	南アルプス市	1名
11月7・21日	就労支援員・就労準備支援事業支援員初任者研修	厚生労働省	1名
11月22日	社協活動実践研修	山梨県社会福祉協議会	1名
12月17日	重層的支援体制整備事業に関わ	南アルプス市	2名

	る研修会		
12月24・25日	相談支援員初任者研修	厚生労働省	2名
1月7・14日	重層的支援体制整備事業に関わる研修会	南アルプス市	2名
1月23日	働けるまちづくりセミナー	アシストエンジニアリング	2名
1月28日	防災リーダー連絡協議会県外研修	防災リーダー連絡協議会	1名
1月28日	本人中心のアセスメント研修	南アルプス市	4名
2月13日	ささえあいディスカッション	南アルプス市	4名
2月27日	重層的支援体制整備事業における地域づくり事業に向けたワークショップ	南アルプス市	2名
3月3日	令和6年度生活困窮者自立支援事業従事者人材養成研修	山梨県	3名
3月11日	全方位型アセスメントから学ぶ事例検討会	南アルプス市	4名

地域福祉課（内部研修）

研修日	内 容	参加者
7月17日	協議体代表副代表意見交換会	3名
11月15日	課内学習会「特殊詐欺被害防止」（若草駐在所長講師）	4名
2月26日	令和6年度市民と福祉専門職の合同ふくし勉強会・CSW実践報告会	4名
3月6日	Google フォーム活用法	2名

成年後見センター（外部研修）

研修日	内 容	主 催 者	参加者
6月22日	市民後見人フォローアップ研修会	山梨市・山梨市社協	2名
7月26日	成年後見制度を知ろう	富士川町社協	2名
11月18日	就労準備支援・家計改善支援事業構築に関わる研修会	山梨県	1名
12月14日	山梨市市民後見人養成講座2024	山梨県社会福祉士会	2名
1月15日	専門員・生活保護ケースワーカー合同研修会	山梨県社協	1名
2月25日	新任生活支援員研修会	山梨県社協	1名

成年後見センター（内部研修）

研修日	内 容	参加者
5月22日	養成講座終了者向け 弁護士視点から考える市民後見活動	19名
6月10日	実践研修対象者 生活支援員活動について	4名
7月30日	市民後見人養成とフォローアップについて（秋山講師）	3名
7月25日	実践研修対象者 市民後見人における意思決定支援とは	13名
8月19日	養成講座終了者向け 障害のある方のかかわり方のコツ	4名
9月24日	養成講座終了者向け 成年後見の実務	17名
2月18日	養成講座終了者向け 法改正と法改正後の市民後見人の役割	16名

居宅支援課（外部研修）

研修日	内 容	主 催 者	参加者
5月11日	介護福祉士だからできること	山梨県介護福祉士会	1名
8月～9月	介護支援専門員更新研修Ⅱ	山梨県	2名
9月28日	まいほーむももその起工記念講演会	民医連	2名
9月26日	地域職域災害BCPを考えよう	山梨県介護支援専門員協会 会峡中支部	1名
10月10, 11日	市介護支援専門員連絡会事例検討会	市介護支援専門員連絡会	5名
11月12日	山梨県介護支援専門員協会地域支部連携研究大会	山梨県介護支援専門員協会	1名
11月13日	認知症ケア対応力向上研修	南アルプス市	1名
11月27日	医療介護連携	南アルプス市	1名
11月29日	カスタマーハラスメント研修	グリーンケアオンライン	1名
12月5日	介護サービス苦情処理担当者実務研修会	山梨県国保連合会	1名
12月18日	多職種連携のためのステップアップ講座	県央ネットやまなし	4名
1月16日	計画相談と介護支援専門員の合同研修会	市介護支援専門員連絡会	2名
2月13日	ささえあいディスカッション	南ア市社協（地域福祉課）	1名
2月17, 19日	自立を助ける環境づくり	介護センター花岡	4名
2月26日	市民と福祉専門職の合同ふくし勉強会・CSW実践報告会	南ア市社協（地域福祉課）	3名
3月3日	主任介護支援専門員フォローアップ研修	山梨県介護支援専門員協会	1名

3月11日	ケアマネジメントとAIの活用	山梨県介護支援専門員協会 峡中支部	1名
3月14日	ケアプランデータ連携システム	厚労省	2名

居宅支援課（内部研修）

研修日	内 容	参加者
4月12日	課内学習会 ケアマネジメントプロセス、運営基準	4名
5月10日	課内学習会 2024 制度改正のポイント	4名
6月6日	課内学習会 感染症対策	4名
7月17日	課内学習会 社会福祉協議会が運営する介護支援専門員の倫理	5名
8月2日	災害時の備え、社協防災マニュアル、BCP、利用者リストの見直し	5名
9月11日	ホームページ作成研修	1名
10月16日	課内学習会 権利擁護（成年後見センター秋山講師）	5名
11月13日	課内学習会 ケアマネジメント、支援経過	4名
12月5日	地域福祉活動計画策定研修会	3名
12月10日	課内学習会 利用者や家族によるハラスメント対策	5名
2月6日	年間計画の振り返り、評価、次年度計画	3名
2月12日	災害の備え、社協防災マニュアル、災害時BCPの見直し	5名

訪問介護課（外部研修）

研修日	内 容	主 催 者	参加者
5月11日	介護福祉士だからできること、保険外サービスの挑戦	山梨県介護福祉士会	1名
6月19日	介護報酬改定運営指導対策セミナー	ND介護ソフトオンラインセミナー	6名
6月19日	福祉優勝運送運転者講習	湯村自動車学校	2名
10月16日(3日間)	サービス提供責任者研修	山梨県	1名
10月24日	福祉・介護職員処遇改善加算取得支援セミナー	山梨県介護労働安定センター	1名
10月27日 (3日間)	山梨県同行援護従事者養成研修 一般過程	山梨県ライトハウス	1名
11月5日	市障害者虐待防止研修	南アルプス市	2名
11月14日 (2日間)	山梨県同行援護従事者養成研修 応用過程	山梨県ライトハウス	2名
11月13日	認知症ケア対応力向上研修	南アルプス市	2名
11月19日	介護事業所感染対策研修	山梨県	1名
11月29日	カスタマーハラスメント研修	グリーンケアオンライン	1名

12月5日	介護サービス苦情処理担当者実務研修会	山梨県国保連合会	1名
12月18日	多職種連携のためのステップアップ講座 ACP	県央ネットやまなし	1名
1月28日	本人中心のアセスメント	南アルプス市	1名
2月13日	ささえあいディスカッション	南ア市社協（地域福祉課）	1名
2月18日	虐待防止・権利擁護研修 相談	南アルプス市	1名
2月21日	虐待防止・権利擁護研修 介護	南アルプス市	1名
2月26日	市民と福祉専門職の合同ふくし勉強会・CSW 実践報告会	南ア市社協（地域福祉課）	3名

訪問介護課（内部研修）

研修日	内 容	参加者
4月25、30日	課内ヘルパー学習会 合理的配慮	24名
5月30日	課内ヘルパー学習会 食中毒	23名
6月25、27日	課内ヘルパー学習会 感染症	23名
6月25日	課内サービス提供責任者学習会 感染症発症時の対応、BCP、机上訓練	5名
7月30、31日	課内サービス提供責任者学習会 訪問介護報酬とサービス提供責任者の運営基準、集団指導の伝達	6名
9月11日	ホームページ策定研修	1名
9月24、30日	課内ヘルパー学習会 安全運転	22名
10月29、30日	課内ヘルパー学習会 地域福祉活動計画	26名
11月6日	課内サービス提供責任者学習会 市障害者虐待防止研修の伝達	6名
11月12日	課内ヘルパー学習会 身体介護技術の学習会	18名
12月5日	地域福祉活動計画策定研修会	4名
2月13日	課内サービス提供責任者学習会 災害時机上訓練とヘルパー学習会打ち合わせ	6名
2月25、26日	課内ヘルパー学習会 BCP 災害時の対応	16名
3月10日	自然災害時の対応、ヘルパー学習会による BCP の検討	6名

デイサービスゆうかり（外部研修）

研修日	内 容	主 催 者	参加者
7月4日	介護サービス事業所集団指導	山梨県	1名
7月30日	安全運転管理者講習会	山梨県公安委員会	1名
7月30日	介護サービス事業所全大会	南アルプス市	1名
11月5日	虐待防止・権利擁護研修会	南アルプス市	1名

デイサービスゆうかり（内部研修）

研修日	内 容	参加者
4月11日	職員学習会 入浴介助の方法	9名
7月25日	職員学習会 感染症対策	9名
9月11日	社協内研修 ホームページ作成	1名
12月5日	地域福祉活動計画策定研修会	2名

デイサービスセンターわかくさ（外部研修）

研修日	内 容	主 催 者	参加者
7月4日	介護サービス事業所集団指導	山梨県	1名
7月30日	安全運転管理者講習会	山梨県公安委員会	1名
7月30日	介護サービス事業所全大会	南アルプス市	1名
10月13日	認知症ケア対応研修	南アルプス市	2名
11月5日	虐待防止・権利擁護研修会	南アルプス市	1名

デイサービスセンターわかくさ（内部研修）

研修日	内 容	参加者
4月11日	職員学習会 入浴介助の方法	9名
7月25日	職員学習会 感染症対策	9名
9月11日	社協内研修 ホームページ作成	1名
12月5日	地域福祉活動計画研修会	2名

北部包括支援センター（外部研修）

研修日	内 容	主 催 者	参加者
5月10日	やまびこの会研修会	やまびこの会	1名
6月12日	介護保険事業所集団指導	南アルプス市	1名
6月13日	認知症キャラバンメイト連絡会	南アルプス市	2名
6月15日	社会福祉士基礎研修Ⅲ	山梨県社会福祉士会	2名
7月2日	ゲートキーパー指導者養成研修	山梨県	2名
7月25日	安全運転管理者講習	山梨県公安委員会	1名
7月29日	宅配クック123試食勉強会	(株) 宅配クック	1名
8月17日	社会福祉基礎研修Ⅲ	山梨県社会福祉士会	2名
8月29日	認知症キャラバンメイト養成講座	南アルプス市	1名
10月10、11日	市介護支援専門員連絡会事例検討会	南アルプス市介護支援専門員連絡会	3名
10月17日	権利擁護支援対応力強化研修	南アルプス市	2名

10月31日	福祉総合相談課・障がい者相談支援センター合同事例検討会	南アルプス市	2名
11月1日	ひきこもり地域支援者研修会	南アルプス市	2名
11月13日	認知症対応力向上研修	南アルプス市	2名
12月11日	精神保健福祉センター事例検討会	山梨県	1名
12月13日	依存症地域支援者研修会	山梨県	1名
1月28日	障がい者相談支援センタースキルアップ研修会	南アルプス市	2名
2月4日	虐待防止研修 管理者向け	南アルプス市	1名
2月13日	支えあいディスカッション	社協（地域福祉課）	3名
2月18日	虐待防止研修 相談員向け	南アルプス市	2名

北部包括支援センター（内部研修）

研修日	内 容	参加者
12月5日	地域福祉活動計画研修会	5名

北部地域包括支援センター（会議等）

開催回数	内 容	場 所	参加者数(延)
9回	社会福祉士定例会	市役所会議室	18名
3回	虐待コアメンバー会議	市役所会議室	6名
9回	包括支援センター全体会	市役所会議室	41名
5回	協議体合同意見交換会	社協本所	5名
10回	認知症初期集中支援会議	市役所会議室	17名
8回	認知症地域推進員会議	市役所会議室	13名
1回	認知症支援ネットワーク会議	市役所会議室	2名
1回	病院・有床診療所連絡会	市役所会議室	2名